

<都茂地区>

	意見	回答	担当委員会
1	風力発電について、道川に在住しているが、山林保有者としては、今回の風力発電の話はありがたいと思っている。林道も作られることから、今後の事を考えると必要なものである。 建設予定地は、普通に見えない箇所であるため、景観上も問題ないと思う。一部、低周波などの環境問題を懸念する声があり、反対されている方もいると聞くが問題ないと思う。	・先日、浜田市の金城に視察に行き、冬場には除雪を行ってもらっているなど、地域の方にも喜ばれていると聞いています。 ・国が政策として進めているのは確かです。益田市でガイドラインを作ったが、該当しなければ建設できないという法的根拠を持ったものではありません。	福祉環境
2	広島芸北で反対されるのは分かる。景観上も理解できる。しかし、匹見はそういった状況ではない。風力発電の関係は、過疎地で生きていくための手段の一つであると思う。	市議会の議員も明確に反対と言っている人はいないと思います。一般質問についても反対だということではなく、懸念や確認という意味で質問を行っています。	福祉環境
3	新型コロナウイルス感染症が発生し、中々詳しい情報が降りてこない。危機管理課に、どういう状況なのかなどの情報がほしいと言っても、ホームページに記載してあるや、QRコードで見てほしいとの回答であった。年寄りにも伝える方法はないのか。	・デジタル化を進めているが、取り残される年代などに対する対応を考えていかないといけないと思います。ホームページを見てくださいという回答はどうかと思っています。 ・個人情報の問題はあるにしても、せめてどこの地区で発生したなどは教えてほしいと、議会の中でも議論がありました。	福祉環境 総務文教
4	84歳になるが、心配になってどうやって調べたらいいか聞いても、島根県ホームページに出ていると言われた。実際に開いてみてもわかりにくい。	・携帯で調べると、島根県何人、浜田何人、益田何人と示されるが、それ以上はありません。公開すると判断した事業所だけが公開されています。美都のような小さな地域ではハチの巣をつついたようになったりしないか心配です。 ・個人情報に配慮しながらも、なんとかそれ以上の情報が出せないか、何度も聞いてきた経過はあります。	福祉環境
5	感染して入院していたが、治って退院したよという声は聞いた。全国的にも感染者が多くなっているのだから、初めの頃のような状態ではないのかなと思う。当初は、他県では地域におられなくなったり、自ら亡くなった方もいると聞く。 QRコードなどでも、最近ネットフィッシングということもある。「あなたにお渡しできる5,000万円が用意されました」となると開きたいなということも。	公民館でスマホ勉強会とか、タブレット勉強会などを開催してもらえるといいのかなとも思います。	福祉環境
6	益田市地域公共交通計画の策定中とある。 都茂や二川では自ら移送サービスを行っているところもあるが、どうしてもバス路線までというものになっている。できればその垣根を取り払い、益田駅まで出れるようにしてほしいという声もある。計画期間を見ると、この先はもう決まっているのか。	計画は現在策定作業中です。交通事業者はもちろん、地域の様々な声を聞けるように、自治会や地域自治組織の方に委員になっていただいていると聞いています。	総務文教 中山間地域

7	<p>異常気象が続き、災害が起きやすくなっている。都茂郷の自治会では、みんなの絆を見直そうと、安全協議会を立ち上げた。年に2回、防災訓練を行い、実際に体調の悪い人も含めて、どのように対応するかを訓練している。一方で、いざ避難をするとすると、避難所にどのようなものがあるかわからない。毛布はあるのか、食事はできるのか、わからないことが多い。個人的に準備することはあるとして、公にあるものも事前にわかっていると心強い。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・益田東中の横に防災備蓄倉庫を建設するための事業を進めています。 ・先日の災害で高津で避難所を開設し、その時も各地に点在する毛布を集めて持って行ったという話を聞いています。朝食についても、職員が調達したと聞いています。 ・一般質問では、防災訓練ではリュックを持って避難訓練に参加するなどの本番に近いことをする必要があるとってきています。 	総務文教
8	<p>避難指示が出て、どうしようかと思った。避難所に移動することが危ない場合は、自宅で安全を確保するようにも言われている。</p>	<p>自分が住んでいるところが安全なのか、日頃から確認することが大切です。</p>	総務文教
9	<p>中山間地域では、ギリギリ農地が守られている状態である。農地の維持ができなくなると有害鳥獣がはびこる。罠の設置などを要望しているが予算の関係などでのびのびとなっている現状である。今後周辺地域はどうなるのか、不安ではない。</p>	<p>この度、中山間地域振興特別委員会を設置しました。中山間地域の今後のあり方について、市が示しておらず、悪くなっていくことに対して、待っているように見える状況です。希望を持っていけるよう、方向付けるために特別委員会で「中山間地域振興条例」を制定する議論を進めたいと思っています。</p>	中山間地域振興
10	<p>市長と語り合う会でも話したが、旧益田市の範囲は道路パトロールカーは来るが、美都匹見には来ない。市長は行っていると思っているが、そうはなっていないはずだ。管理についても美都匹見は来ない。美都・匹見は、臨時職員か嘱託職員が1名程度いるだけで、広い地域を見て回れるわけがない。住んでいる場所によって差別があってはならないのではないと思う。</p>	<p>ご意見は、この度の総務文教委員会でも執行部に伺った内容と重なります。来年度4月に総合支所の機能が見直される予定であり、それに向けてどのような状況か聞いたところ、市長と語り合う会で現在の市の考えや住民の意見を伺い、方向性を示すとのことでした。12月議会で議決予定であるため、それまでには委員会に内容が提示されると思います。</p> <p>市は、どこに住んでいても安心して生活できるような対応をすべきであり、支所を再編するにしても、支所機能の中に維持管理の業務をできる体制にするか、本庁に集約したとしても、全市的に対応できる体制を市は担保しなければならないと思います。</p> <p>パトロール、維持管理の現在の地域的な対応については確認しお返ししたい。</p> <p>【執行部回答 土木課維持管理室】 美都地域、匹見地域については、支所の共用車によりパトロールを行っています。（黄色地に黒字で「益田市道路パトロール車」と表示をしています。）今後においては、ご意見いただいたような不安を払拭できるようなきめ細かなパトロールと住民の皆様への説明（経過や方針等）に努めてまいります。また、美都地域、匹見地域の道路維持管理について、土木課が主体的な役割を担うとともに、両支所との連携を一層密にするなかで対応していきたいと考えています。</p>	経済建設

11	<p>正規や非正規を問うているのではない。体制を充実しないと、市の全域は対応できない。</p>	<p>パトロールカーといえば、市の黄色いパトロールカーを想像されると思いますが、美都匹見については、共用車を使用し、パトロール巡回を行っています。 頻度的には市内よりも高い頻度で巡回しているのではないかと考えています。 基本的には現場対応は美都に1名・匹见到2名の総合支所の会計年度任用職員が行っています。市長と語り合う会や、その他問い合わせ等、支所の現場対応の充実が求められていることは確かなことです。今後、4月に向け、支所の機能を再編することが計画されているので、その中で、美都・匹见到の現場対応の充実が図れるよう、協議していきたいと思ひます。</p>	<p>経済建設</p>
12	<p>持ち主が不明の家屋などの対応に苦慮している。</p>	<p>空き家対策法に基づき、条例が作られています。危険な状態にあるものは、手続きする中で強制的に執行することが出来るようになっているはずでず。内容を確認しお返ししたい。</p> <p>【執行部回答 建築課】 管理不全の空き家につきましては、所有者等に対して適切な管理を行っていただくように、改善に向けた指導を行っているところだす。また、所有者が不存在で倒壊等により周辺環境に危険が生じる恐れがある危険空き家については、空家特措法に基づく特定空家等に認定し、略式代執行により解体等を行うことができます。しかし、個人の所有物への公費投入となり費用の回収が見込めないことから、周辺への影響の度合いなど公益的観点を踏まえながら、慎重に判断していく必要があると考えております。</p>	<p>経済建設</p>